

令和4年 理事長挨拶

はじめに

令和3年度は、前年度より対応が求められていました新型コロナウイルス感染症への新たな対応が迫られた年度といえます。振り返ってみますと、令和3年5月中に1名の職員とその同居家族全員の新型コロナウイルス陽性の確認をし、施設内に緊張感が走ったことを思い出します。その時には、嘱託医の対応により、入居者・職員全員の抗原検査を実施して全員陰性であることを確認。施設内への感染拡大を抑えることができました。その後も、職員家族等の陽性や濃厚接触等の報告は多々ありましたが、該当職員については、自宅待機等の対策を強化して（職員の勤務調整は一苦労）施設内の感染拡大を抑えてきました。

本会としては、2年続いた新型コロナウイルス感染症への対応にあたり、学んだことなどを踏まえ、昨年に引き続き、老朽化による設備等の大規模修繕補修の継続。

そして①法人組織の再構築 ②介護サービス管理体制の整備 ③税理士事務所 RINGS の指導助言による財務基盤の強化と毎年増加傾向にある経理事務量の軽減を含む会計処理業務見直しの検討 ④予算と実績の比較分析 ⑤職員の技能の適切な評価と資質の向上等、この6項目を重点事項として取り組んでいきます。

本年度も役職員一丸となり、入居者の皆様や地域の方々から信頼される法人であり続けるために精進してまいります。

令和4年

社会福祉法人はまなす会

理事長 泉 正 樹